

第2回みやぎ県南中核病院改革プラン評価委員会

日 時：平成24年3月29日（木）

午後6時30分

場 所：みやぎ県南中核病院講堂（2階）

次 第

- 1 委嘱状交付
 - 2 管理者あいさつ
 - 3 委員紹介
 - 4 委員長あいさつ
 - 5 審議事項
- (1) 評価委員会資料の説明

(2) 各委員の意見

6 その他

7 閉 会

みやぎ県南中核病院改革プラン評価委員会委員名簿

平成24年3月29日現在

No.	役職名	委員氏名	所属・役職等	備考
1	委員	本郷道夫	東北大学大学院医学系研究科総合医療学教授	
2	委員	高澤欣熙	柴田郡医師会長	
3	委員	笹森紀男	角田市医師会長	
4	委員	八島信男	東北厚生年金病院事務局長	
5	委員	渡辺典之	監査法人トーマツ マネージャー(公認会計士)	
6	委員	佐藤正友	大河原町外1市2町保健医療組合議会議長	
7	委員	大久保利治	大河原町外1市2町保健医療組合代表監査委員	
	病院説明者	齋清志	大河原町長(管理者)	
	病院説明者	佐藤英雄	村田町長(職務代理者・副管理者)	
	病院説明者	大友喜助	角田市長(副管理者)	
	病院説明者	滝口茂	柴田町長(副管理者)	
	病院説明者	内藤広郎	みやぎ県南中核病院長	
	病院説明者	櫻井博義	みやぎ県南中核病院事務部長	
	病院説明者	真壁京子	みやぎ県南中核病院看護部長	
	事務局	平間信造	大河原町外1市2町保健医療組合事務局長	
	事務局	熊坂雅之	みやぎ県南中核病院事務次長兼医事課長	
	事務局	鈴木悟	みやぎ県南中核病院総務課長	
	事務局	蓬田順一	みやぎ県南中核病院経営企画課長	
	事務局	安藤貴佳子	みやぎ県南中核病院地域医療連携課長補佐	
	事務局	関場孝夫	みやぎ県南中核病院総務課参事	

みやぎ県南中核病院公営企業法全部適用までの経緯		
年月日	概	要
23.2.22	大河原町外 1 市 2 町保健医療組合議会 2 月定例議会において、平成 23 年度	予算で全部適用に向けた規約の整備に要する予算案が承認される
23.11.11	宮城県市町村課と事前協議開始	
23.11.16	正副管理者、構成市町担当課長及び病院職員で公営企業法全部適用の先進地	視察として福島県の公立岩瀬病院を訪問。
23.11.22	大河原町外 1 市 2 町保健医療組合議会全員協議会でみやぎ県南中核病院企業	団規約の協議をおこなう。
23.11.25	構成市町の議会において企業団規約の議決が必要なことから	角田市議会の議員研修会で規約の説明をする。
23.11.28	柴田町議会全員協議会で規約の説明をする。(第 1 回)	
23.12.2	村田町議会全員協議会で規約の説明をする。	
23.12.5	大河原町議会全員協議会で規約の説明をする。	
23.12.15	大河原町議会及び村田町議会において企業団規約が可決される。	
23.12.20	柴田町議会全員協議会で規約の説明をする。(第 2 回)	
23.12.22	角田市議会で企業団規約が可決される。	
24.1.20	柴田町議会で企業団規約が可決される。	
24.1.23	宮城県知事に許可申請提出	
24.2.27	宮城県知事から許可される。	
24.3.27	大河原町外 1 市 2 町保健医療組合 臨時議会で企業団条例が可決される。	
救命救急センター及び腫瘍センター建設工事契約までの経緯		
年月日	概	要
23.9.21	一般競争入札告示 (建築、電気設備及び機械設備工事の 3 件)	
23.10.28	一般競争入札日 (建築工事は不調)	
23.11.15	建築工事の一般競争入札再公告	
23.12.13	建築工事再入札日 (落札)	
24.1.16	各工事業者全体打合せ	
	※ 院内保育所建設工事契約までの経緯	
23.11.10	入札日 (不調)	
24.1.17	再入札日 (不調)	
24.3.12	再々入札日 (落札)	
大河原町外 1 市 2 町保健医療組合議会での関連する主な一般質問		
年月日	概	要
22.10.29 定例議会	・地域医療再生計画に係るみやぎ県南中核病院の取組みは	
	・腫瘍センターはどのような緩和ケアを行うのか	
	・夜間・休日の小児科外来受診者への対応は	
23.2.22 定例議会	・ヘリポート設置について	
	・地方公営企業法全部適用の検討は進んでいるのか	
23.10.31	・救命救急センター及び腫瘍センター開設に向けた看護師不足の対策は	
24.2.28 定例議会	・軽症者の時間外救急受診に選定療養費の導入を	
	・早急に時間外一次救急システムの構築を	

みやぎ県南中核病院
改革プラン評価委員会資料

平成24年 3月29日(木)

■ 将来計画の目標達成度

資料：1

みやぎ県南中核病院改革プラン評価委員会

◎○：達成 △：不十分 ×：未達成

事項	項目	目標値	達成度		備考
			P策定時	現在	
① 重点医療	脳血管疾患	・流出率の高い診療科への対応	○	○	24時間の対応
	心疾患	・地域完結型の医療	○	○	//
	悪性新生物	・高度医療、二次救急への対応	○	○	地域がん診療連携拠点病院取得予定
② 必要な診療科	既存の診療科	地域ニーズへの対応	○	○	
	神経内科	重点医療に対応	○	○	
	脳神経外科	重点医療に対応	○	○	
	循環器科	重点医療に対応	○	○	
	麻酔科	高度医療・手術への対応	○	○	H22年度より常勤医師4名体制
	リハビリテーション科	脳血管疾患等への一貫した診療確保	△	○	・H23年10月常勤医着任 ・休日リハの実施
	心臓血管外科	心疾患への対応	×	×	少ない症例数
	歯科口腔外科	歯科医師会との連携対応	○	○	
③ 高度医療	放射線科	高度医療への対応	○	○	
	麻酔科	高度医療・手術への対応	○	◎	H22年度より常勤医師4名体制
	ライナックの設置	地域がん診療連携拠点病院の指定	×	○	H25年度稼働予定
④ 新病院の病床	必要病床	300床	○	○	
	在院日数	15日～20日以内	○	○	現在12日前後
	利用率	80%	△	○	現在80%前半
⑤ 救急医療	救急対応（2次）	24時間365日の対応	○	○	月約250台以上の受入
	災害拠点病院	災害拠点病院の指定	○	○	H20.6指定
	DMATの指定		×	○	H22.6指定
	特定集中治療室管理（ICU）	施設基準の届出	○	△	H19.9に取得、後に取り下げ
	救命救急センターの設置	仙南医療圏での指定	×	○	地域医療再生計画整備
⑥ 地域連携	地域連携室の設置		○	○	現在4名体制
	紹介	前方支援として積極的な受入	○	○	現在70%前後
	逆紹介		○	○	現在50%前後
	医療機器の共同利用		△	△	実績としてはない
	登録医制度		○	○	231登録医（H24.2.29）
	地域医療支援病院	地域医療支援病院認定承認	○	○	H16.11承認
	後方支援	後方支援病床等の確保	△	○	・H23.4よりMSW4名体制 ・H22.4より刈田病院に回復リハ病棟設置
⑦ 研修機能	臨床研修	臨床研修病院指定の取得	○	○	H15.11承認
	症例検討会	地域連携の一環・生涯教育支援	○	○	
	各部門の研修	各部門での研修・実習生の受入	○	○	看護部、薬剤部、リハ室、栄養管理室、事務等
⑧ 人材確保	医師	H21.4 47名	○	◎	H23.10 現在51名
	（研修医）	毎年度フルマッチ	○	◎	H23.10 現在15名
	看護師	H21.4 222名	△	○	H23.10 現在241名
	コメディカル	H21.4 70名	○	◎	H23.10 現在81名
	事務	H21.4 26名	△	○	H23.10 現在31名
⑨ 経営	健全化・安定化	開院7年目以降より単年度黒字	△	△	一時借入金の縮減
⑩ 公立刈田病院との関係		機能分担	?	○	地域医療再生計画での方向性

(様式3)

公立病院改革プランの概要

団 体 名	大河原町外1市2町保健医療組合						
プ ラ ン の 名 称	みやぎ県南中核病院改革プラン						
策 定 日	平成	21年	3月	31日			
対 象 期 間	平成	21年度	～	平成	24年度		
病院の現状	病院名	みやぎ県南中核病院					
	所在地	宮城県柴田郡大河原町字西38番地1					
	病床数	一般 300床					
	診療科目	内科、神経内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、小児科、外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、リハビリテーション科、麻酔科、歯科口腔外科					
公立病院として今後果たすべき役割(概要) (注)詳細は別紙添付	<p>当院は、今日まで救急医療、高度医療、2次医療に特化し、県南の地域医療支援病院としての役割を担っている。現在、年間の救急車搬入数は3,000～3,200台以上、時間外等の取り扱い患者数も12,000名を超える状況にある。また、脳血管疾患や心疾患をはじめ殆どの疾患について2次医療対応できるように24時間体制をとっている。近年は仙南医療圏以外の患者も増加しており、広域にわたり救急告示病院としての役割を果たしている。</p> <p>今後、周産期医療、小児医療、4疾病(がん、脳卒中、糖尿病、急性心筋梗塞)についても一層の充実を図るとともに地域がん診療連携病院及び新型救命救急センターの指定を目指し、地域完結型医療のセンター病院としての役割を確立する。</p>						
一般会計における経費負担の考え方(繰出基準の概要) (注)詳細は別紙添付	<p>「当院の繰出金の現況」</p> <ol style="list-style-type: none"> 救急医療の確保に要する経費 病院の建設改良に要する経費(利息) 病院の建設改良に要する経費(元金) <p>※総務省通知の地方公営企業繰出金に基づいて、今後、上記1～3以外についても適正な繰出金の見直しの協議を要する。</p>						
経営効率化に係る計画	財務に係る数値目標(主なもの)	19年度実績	20年度	21年度	22年度	23年度	備考
	経常収支比率	83.0%	86.0%	90.3%	90.9%	91.3%	
	職員給与費比率	56.9%	56.9%	58.2%	58.4%	58.7%	
	病床利用率	75.0%	78.0%	83.3%	83.8%	84.3%	
上記目標数値設定の考え方	<p>平成21年1月現在で常勤医45名、研修医13名で運営しているが、平成21年度においても常勤医2～3名の増員予定となっている。</p> <p>(経常黒字化の目標年度:年度) 平成14年の新築病院であることから、減価償却費の比率が高く、平成23年度までの経常黒字化は困難な状況にある。</p>						

				団体名 (病院名)	みやぎ県南中核病院		
公立病院としての医療機能に係る 数値目標(主なもの)	19年度実績	20年度	21年度	22年度	23年度	備考	
	救急車受入件数	3,074件	3,200件	3,300件	3,400件	3,500件	
	紹介率	69.9%	70.0%	70.5%	71.0%	72.0%	
	紹介患者数	7,623人	8,154人	8,195人	8,236人	8,317人	
	入院延患者数	82,135人	85,045人	91,250人	91,615人	92,345人	
数値目標達成に向けての 具体的な取組及び実施時期	民間的経営手法の導入	<p>「当院が既に導入している民間的経営手法」 《施設基準及び診療報酬加算の早期取得》 ①平成16年1月急性期特定入院加算取得、3月電子カルテ導入、11月地域医療支援病院取得 平成18年4月DPC対象病院、6月看護基準7対1取得 平成20年2月脳血管疾患リハビリテーションⅠ取得、10月入院時医学管理加算取得</p> <p>《アウトソーシングの導入》 ①医療事務、防災センター、清掃、給食、滅菌、物品管理、リネン等 《その他》 ①看護部門、技師部門、事務部門等の民間病院等からの人材採用 ②公私医療機関との積極</p>					
	事業規模・形態の見直し	①事業規模については、平成18年3月に策定された「みやぎ県南中核病院将来計画」を基本として進める。 ②経営形態の見直しについては、現行の一部事務組合から公営企業法全部適用に変更し、将来的には地方独立行政法人化を目指す。					
	経費削減・抑制対策	①原価管理の導入によるクリティカルパスの見直し ②診療科別及び部門別原価計算の導入 ③医療機器の保守管理に要する委託費用の見直し ④医薬品におけるジェネリックの採用では効果を上げており、さらに促進する。 ⑤DPCに基づく原価計算の分析を促進する。					
	収入増加・確保対策	①看護基準7対1以上の確保(将来的には、5対1看護が予測される) ②DPCに基づいた1疾病当たりの損益分岐点の分析 ③ICU加算の取得(看護師が確保できた時点で届出を行う) ④救命救急入院料1の取得後、さらに入院料2の取得を目指す。(現在、申請要件を調査中) ⑤未収金対策の一環として、自動精算機およびクレジットカードでの診療費支払を検討する。 ⑥診療機能を充実させ、広域に紹介エリアを拡大する。					
	その他	業務改善委員会、診療材料委員会、薬事審議委員会等の経営参画を図り、経営改善への積極的な取り組みを促進する。					
各年度の収支計画		別紙1のとおり					
その他の 特記事項	病床利用率の状況	17年度	83.40%	18年度	72.00%	19年度	75.00%
	病床利用率の状況を踏まえた病床数等の抜本見直し、施設の増改築計画の状況等	①平成21年度から、病床利用率83%を目指している状況であり、病床の増減予定は検討していない。 ②平成23年度に院内コンピュータシステムの入替を実施する。 (開院から7年を経過し、病棟及び外来での診療機能に影響がでている。) ③平成24年度にライナック(放射線治療装置)を導入し診療開始を目指す。さらに内視鏡室の拡充(医師の増員に伴う)、外来化学療法室の新設、救急外来室の拡充、リハビリテーション室の拡充、会議室、医局の整備を図る。					

		団体名 (病院名)	みやぎ県南中核病院
再編・ネットワーク化に係る計画	二次医療圏内の公立病院等配置の現況	大河原町 みやぎ県南中核病院(一般300床) 白石市 公立刈田総合病院(一般308床) 大泉記念病院(一般96床、療養96床) 角田市 仙南病院(一般35床、療養82床)、金上病院(一般20床、療養78床)、同済病院(一般24床) 丸森町 丸森国保病院(一般55床、療養35床) 柴田町 仙南中央病院(精神185床)、船岡今野病院(一般30床) 川崎町 川崎国保病院(一般40床、療養20床)、川崎こころ病院(一般54床、精神204床) 蔵王町 蔵王国保病院(一般10床、療養28床) 合計 一般病床 972床 療養病床 339床 精神病床389床 回復期リハ病床 0床	
	都道府県医療計画等における今後の方向性	①みやぎ県南中核病院及び公立刈田総合病院の両病院間の機能分化及び連携強化について、経営形態の見直しを含めて検討する必要がある。 ②付加すべき機能として、回復期リハビリテーション病床の設置が必要である。 (宮城県地域医療計画における、医療圏ごとの機能分化及び連携強化の在り方より)	
	再編・ネットワーク化計画の概要及び当該病院における対応計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、①検討・協議の方向性、②検討・協議体制、③検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<時期> 平成25年度	<内容> 平成21年度から再編・ネットワーク化の方向性や協議体制について検討することとし、平成25年度を目途に公立刈田総合病院と機能分化・集約化を目指す。
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 (該当箇所)に☑を記入)	<input type="checkbox"/> 公営企業法財務適用 <input type="checkbox"/> 公営企業法全部適用 <input type="checkbox"/> 地方独立行政法人 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input checked="" type="checkbox"/> 一部事務組合・広域連合	
	経営形態の見直し(検討)の方向性 (該当箇所)に☑を記入、 討中の場合は複数可)	<input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法全部適用 <input checked="" type="checkbox"/> 地方独立行政法人 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> 民間譲渡 <input type="checkbox"/> 診療所化 <input type="checkbox"/> 老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行	
	経営形態見直し計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、①検討・協議の方向性、②検討・協議体制、③検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<時期>	<内容> ①現段階においては公営企業法全部適用を目指す。 ②平成22年度以降に法的な手続きの検討に着手する予定。 ③平成24年度までに実施する予定。 事業管理者の実質的な権限責任を明確にしたうえで、経費全般の見直しを検討する。 また、全部適用に移行し、一般会計からの所定の繰出が行われた上でも収支の改善に見通しが立たない場合は、地方独立行政法人化への移行を検討する。
点検・評価・公表等	点検・評価・公表等の体制 (委員会等を設置する場合その概要)	点検・評価については、院内の管理会議において毎月実施するとともに、外部監査員と院内の拡大経営改善委員会において客観的な点検・評価を受ける。新たな委員会の設置については、今後、検討する。 また、平成21年度以降の決算状況及び診療報酬改正の内容に基づいて改革プランの内容を迅速に見直す。 公表については、公表のあり方及び時期について今後の検討課題とする。	
	点検・評価の時期(毎年〇月頃等)	点検及び評価は毎月実施し、9月及び2月に拡大経営改善委員会に報告し、評価を受ける。	
その他特記事項		院内の各委員会及び診療運営協議会に月次の収支状況と改善項目を報告するとともに、順次改善を図る。	

(別紙1)

団体名 (病院名)	みやぎ県南中核病院
--------------	-----------

1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:百万円、%)

区分		年度										
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	20年度(実績)	21年度	21年度(実績)	22年度	22年度(実績)	23年度	23年度(見込)	24年度
収入	1. 医業収益 a	5,087	5,236	5,583	5,779	5,951	6,384	6,059	6,995	6,149	7,034	7,640
	(1) 料金収入	4,596	4,702	5,001	5,156	5,361	5,646	5,459	6,354	5,549	6,392	6,984
	(2) その他	491	534	582	623	590	738	600	641	600	642	656
	うち他会計負担金	319	343	417	416	424	424	424	424	424	424	424
	2. 医業外収益	313	315	307	308	301	304	294	347	310	291	414
	(1) 他会計負担金・補助金	231	227	220	218	213	195	206	188	222	181	284
	(2) 国(県)補助金	61	62	56	61	60	83	60	130	60	85	89
	(3) その他	21	26	31	29	28	26	28	29	28	25	41
	経常収益(A)	5,400	5,551	5,890	6,087	6,252	6,688	6,353	7,342	6,459	7,325	8,054
	支出	1. 医業費用 b	6,203	6,312	6,479	6,457	6,569	6,833	6,637	7,290	6,708	7,494
(1) 職員給与費 c		2,829	2,980	3,177	3,172	3,470	3,516	3,540	3,834	3,611	3,972	4,262
(2) 材料費		1,216	1,179	1,265	1,288	1,273	1,418	1,273	1,619	1,273	1,637	1,666
(3) 経費		997	1,014	1,073	1,034	1,134	1,187	1,134	1,237	1,134	1,349	1,522
(4) 減価償却費		1,141	1,120	943	943	670	678	670	559	670	517	640
(5) その他		20	19	21	20	22	34	20	41	20	19	21
2. 医業外費用		377	374	383	366	379	364	351	378	361	412	566
(1) 支払利息		267	263	262	251	249	240	241	229	251	226	238
(2) その他		110	111	121	115	130	124	110	149	110	186	328
経常費用(B)		6,580	6,686	6,862	6,823	6,948	7,197	6,988	7,668	7,069	7,906	8,677
経常損益(A)-(B)(C)	-1,180	-1,135	-972	-736	-696	-509	-635	-326	-610	-581	-623	
特別損益	1. 特別利益(D)	0	0	0		0	0			0	0	0
	2. 特別損失(E)	0	0	0		0	0			0	0	0
	特別損益(D)-(E)(F)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
純損益(C)+(F)	-1,180	-1,135	-972	-736	-696	-509	-635	-326	-610	-581	-623	
累積欠損金(G)	5,058	6,193	7,155	6,929	7,861	7,438	8,496	7,764	9,106	8,345	8,968	
不良債務	流動資産(ア)	1,189	1,096	1,004	1,168	966	1,271	972	1,274	987	1,951	2,586
	流動負債(イ)	1,164	1,084	999	947	962	864	920	603	920	1,313	1,867
	うち一時借入金	600	550	500	500	450	400	400	150	400	0	0
	翌年度繰越財源(ウ)	0	0	0	0	0	0	0		0		
	当年度同意等債で未借入又は未発行の額(エ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
差引不良債務(オ)	-25	-12	-5	-221	-4	-407	-52	-671	-67	-638	-719	
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	82.07%	83.02%	85.84%	89.21%	89.98%	92.93%	90.91%	95.75%	91.37%	92.65%	92.82%	
不良債務比率 $\frac{(オ)}{(ア)} \times 100$	-0.49%	-0.23%	-0.09%	-3.82%	-0.07%	-6.38%	-0.86%	-9.59%	-1.09%	-9.07%	-9.41%	
医業収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	82.01%	82.95%	86.17%	89.50%	90.59%	93.43%	91.29%	95.95%	91.67%	93.86%	94.19%	
職員給与費対医業収益比率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	55.61%	56.91%	56.90%	54.89%	58.31%	55.08%	58.43%	54.81%	58.72%	56.47%	55.79%	
地方財政法施行令第19条第1項により算定した資金の不足額(H)	-25	-12	-5	-221	-4	-407	-52	-671	-67	-638	-719	
資金不足比率 $\frac{(H)}{(a)} \times 100$	-0.49%	-0.23%	-0.09%	-3.82%	-0.07%	-6.38%	-0.86%	-9.59%	-1.09%	-9.07%	-9.41%	
病床利用率	72.2%	74.8%	78.0%	78.8%	83.3%	82.1%	83.8%	85.3%	84.3%	85.7%	86.7%	

団体名 (病院名)	みやぎ県南中核病院
--------------	-----------

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:百万円、%)

年度		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	20年度(実績)	21年度(予算)	21年度(実績)	22年度	22年度(実績)	23年度	23年度(見込)	24年度(予算)
収	1. 企業債	76	80	50	50	50	50	650	127	1,450	770	1,240
	2. 他会計出資金	802	1,076	465	465	449	449	466	471	467	474	615
	3. 他会計負担金											
	4. 他会計借入金											
	5. 他会計補助金											
	6. 国(県)補助金	83	45	32	32	33	35	34	92	35	38	715
	7. その他											
収入計 (a)		961	1,201	547	547	532	534	1,150	690	1,952	1,282	2,570
うち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (b)		0							4			
前年度許可債で当年度借入分 (c)		0										
純計(a)-(b)+(c) (A)		961	1,201	547	547	532	534	1,150	686	1,952	1,282	2,570
支	1. 建設改良費	77	81	51	51	51	53	651	190	1,451	778	1,960
	2. 企業債償還金	885	1,121	496	496	482	482	501	501	503	510	652
	3. 他会計長期借入金返還金											
	4. その他											
支出計 (B)		962	1,202	547	547	533	535	1,152	691	1,954	1,288	2,612
差引不足額 (B)-(A) (C)		1	1	0	0	1	1	2	5	2	6	42
補てん財源	1. 損益勘定留保資金	1	1	0	0	1	1	2	5	2	2	42
	2. 利益剰余金処分数額											
	3. 繰越工事資金										4	
	4. その他											
計 (D)		1	1	0	0	1	1	2	5	2	6	42
補てん財源不足額 (C)-(D) (E)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度同意等債で未借入又は未発行の額 (F)												
実質財源不足額 (E)-(F)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

1. 複数の病院を有する事業にあっては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
2. 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	20年度(実績)	21年度	21年度(実績)	22年度	22年度(実績)	23年度	23年度(見込)	24年度(予算)
収益的収支	(43,887)	(44,513)	(42,261)	(42,261)	(41,268)	(40,726)	(54,069)	(39,113)	(65,433)	(37,974)	(81,754)
資本的収支	643,086	553,040	619,384	619,384	620,310	619,227	613,908	611,829	625,075	605,217	707,798
合計	(263,744)	(221,082)	(172,927)	(172,927)	(178,320)	(178,004)	(197,693)	(187,304)	(252,671)	(183,460)	(320,415)
	1,444,962	1,628,789	1,084,041	1,084,041	1,069,046	1,068,417	1,079,959	1,082,813	1,092,449	1,079,250	1,323,114

(注)

- 1 ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 2 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰入金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。

公立病院改革プランの主な内容及び進捗状況

改革プラン策定日 平成21年3月31日

区分	項目	平成21年度		平成22年度		目標達成の為の取組み及び状況	委員会の評価・意見等
		目標値	実績値	目標値	達成状況		
経営効率化に係る計画	財務に係る数値目標						
	経常収支比率(%)	90.3%	90.6%	90.9%	95.8%	○ +4.9%	
	職員給与費比率(%)	58.2%	56.7%	58.4%	54.8%	○ -3.6%	
	病床利用率(%)	83.3%	81.2%	83.8%	85.3%	○ +1.5%	
	救急車受入件数	3,300	3,060	3,400	3,452	○ +52件	
	紹介率	70.5%	68.5%	71.0%	67.2%	△ -3.8%	
	紹介患者数	8,195	8,503	8,236	9,022	○ +786	
	入院延患者数	91,250	90,885	91,615	93,374	○ +1,759	
	経常黒字化の目標年度	-	-			・一時借入金の縮減 ・平成32年度を目標	
再編・ネットワーク化に係る計画	再編・ネットワーク化の結論の取りまとめ(予定)時期	-	-	検討	検討		
	再編・ネットワーク化の具体的な内容	-	-	検討	検討		
	平成22年3月末までの上記再編・ネットワーク化の進捗状況(上記計画のうち平成22年3月末までの実施部分)	-	-			地域医療再生基金の執行状況にあわせて議論される	
	再編・ネットワーク化の検討体制(協議機関の名称等)	-	-				
	再編・ネットワーク化検討の方向性	-	-			県南医療圏の機能分化や連携のあり方について今後検討	
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 平成22年3月末現在					一部適用	
	経営形態の見直し(予定)時期					平成24年度実施予定	
	公営企業法全部適用					◎	
	地方独立行政法人					全部適用数年後で判断する	
	指定管理者制度	-	-	-	-	-	
	民間譲渡	-	-	-	-	-	
その他特記事項	情報システムの更新	-	-	検討	検討	平成23年度中更新	
	ライナック(放射線治療装置)の導入	-	-	検討	検討	平成23年度着工・24年度より稼働予定	
	地域医療再生計画	-	-	検討	検討	・地域救命救急センターの設置(平成23年度着工・24年度より稼働予定) ・院内保育所の設置(平成24年度開設予定)	

公立病院改革プランの主な内容及び進捗状況

改革プラン策定日 平成21年3月31日

区分	項目	平成22年度		平成23年度		目標達成の為の取組み及び状況	委員会の評価・意見等
		目標値	実績値	目標値	達成状況		
経営効率化に係る計画	財務に係る数値目標	目標値	実績値	目標値	達成状況		
	経常収支比率(%)	90.9%	95.8%	91.3%	92.9%	○ +1.6%(見込)	
	職員給与費比率(%)	58.4%	54.8%	58.7%	56.3%	○ -2.4%(見込)	
	病床利用率(%)	83.8%	85.3%	84.3%	82.4%	△ -1.9%(見込)	
	救急車受入件数	3,400	3,452	3,500	3,260	△ -240件(見込)	
	紹介率	71.0%	67.2%	72.0%	63.6%	△ -8.4%(見込)	
	紹介患者数	8,236	9,022	8,317	8,939	○ +622件(見込)	
	入院延患者数	91,615	93,374	92,345	90,513	△ -1,832人(見込)	
経常黒字化の目標年度	-	-			・一時借入金の縮減 ・平成32年度を目標		
再編・ネットワーク化に係る計画	再編・ネットワーク化の結論の取りまとめ(予定)時期	検討	検討	検討	検討		
	再編・ネットワーク化の具体的な内容	検討	検討	検討	検討		
	平成22年3月末までの上記再編・ネットワーク化の進捗状況(上記計画のうち平成22年3月末までの実施部分)	-	-			地域医療再生基金の執行状況にあわせて議論される	
	再編・ネットワーク化の検討体制(協議機関の名称等)	-	-				
	再編・ネットワーク化検討の方向性	-	-			県南医療圏の機能分化や連携のあり方について今後検討	
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 平成22年3月末現在					一部適用	
	経営形態の見直し(予定)時期					平成24年度実施決定	
	公営企業法全部適用					◎	
	地方独立行政法人					全部適用数年後で判断する	
	指定管理者制度	-	-	-	-	-	
	民間譲渡	-	-	-	-	-	
その他特記事項	情報システムの更新	検討	検討	更新整備	更新済	平成23年度中更新	
	ライナック(放射線治療装置)の導入	検討	検討	実施	着工	平成23年度着工・25年度より稼働予定	
	地域医療再生計画	検討	検討	実施	着工	・地域救命救急センターの設置(平成23年度着工・25年度より稼働予定) ・院内保育所の設置(平成24年度開設予定)	

■常勤職員職種別年度推移

資料: 4

みやぎ県南中核病院改革プラン評価委員会

H23.10.1 現在

		H18.4.1	H19.4.1	H20.4.1	H21.4.1	H22.4.1	H23.4.1	H23.10.1
医師	常 勤 医 師	39	38	40	47	52	51	51
	(内科)	—	—	—	1	1	2	1
	(循環器内科)	5	4	4	5	5	5	5
	(消化器内科)	4	4	5	8	6	6	6
	(呼吸器内科)	3	2	1	3	3	2	3
	(神経内科)	2	3	3	3	3	3	3
	(腫瘍内科)	—	—	—	—	2	3	3
	(外科)	6	6	6	6	7	7	7
	(整形外科)	2	2	3	3	3	3	3
	(形成外科)	1	2	2	1	2	2	1
	(脳神経外科)	2	2	2	2	2	2	2
	(皮膚科)	2	2	2	2	2	1	1
	(泌尿器科)	3	2	2	2	2	2	2
	(眼科)	—	—	—	—	—	—	—
	(耳鼻咽喉科)	—	—	—	—	—	—	—
	(リハビリテーション科)	(兼務1)	(兼務1)	(兼務2)	(兼務2)	(兼務2)	(兼務2)	1
	(放射線科)	1	1	1	1	1	1	1
	(救命救急科)	—	1	1	1	1	1	1
	(麻酔科)	2	2	2	2	4	3	3
	(歯科口腔外科)	2	2	2	2	2	2	2
	(小児科)	2	1	2	3	3	3	3
	(産婦人科)	1	1	1	1	2	2	2
	(検査科)	—	—	—	—	—	—	—
(健診センター)	1	1	1	1	1	1	1	
研 修 医	12	13	12	16	15	17	15	
(後期)	(2)	(2)	(1)	(4)	(3)	(4)	(5)	
(初期)	(10)	(11)	(11)	(12)	(12)	(13)	(10)	
医師計	51	51	52	63	67	68	66	

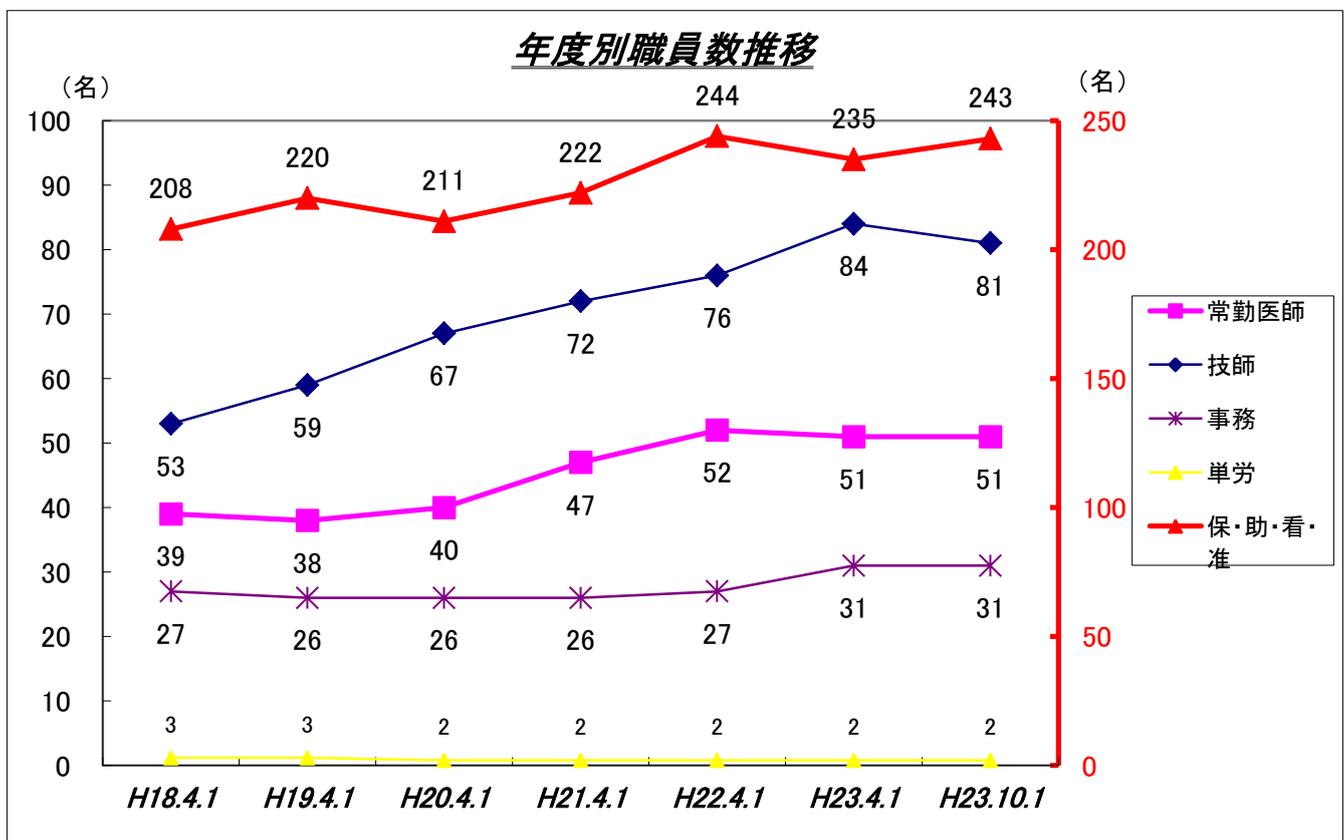
■常勤職員職種別年度推移

資料: 4

みやぎ県南中核病院改革プラン評価委員会

H23.10.1 現在

	H18.4.1	H19.4.1	H20.4.1	H21.4.1	H22.4.1	H23.4.1	H23.10.1
技 師	53	59	67	72	76	84	81
歯科衛生師	2	2	2	2	2	2	2
視能訓練士	1	1	1	1	1	1	1
臨床検査技師	12	12	13	13	14	17	17
診療放射線技師	14	15	16	16	17	18	17
管理栄養士	2	2	2	3	3	3	3
理学療法士	1	4	6	8	8	9	8
作業療法士	—	—	4	3	4	5	5
言語聴覚師	1	2	2	3	3	4	4
あん摩マッサージ師	1	1	1	—	—	—	—
臨床工学技士	7	7	6	7	7	7	7
薬剤師	12	13	14	16	17	18	17
保・助・看・准	208	220	211	222	244	235	243
事 務	27	26	26	26	27	31	31
単 労	3	3	2	2	2	2	2
計	342	359	358	385	416	420	423



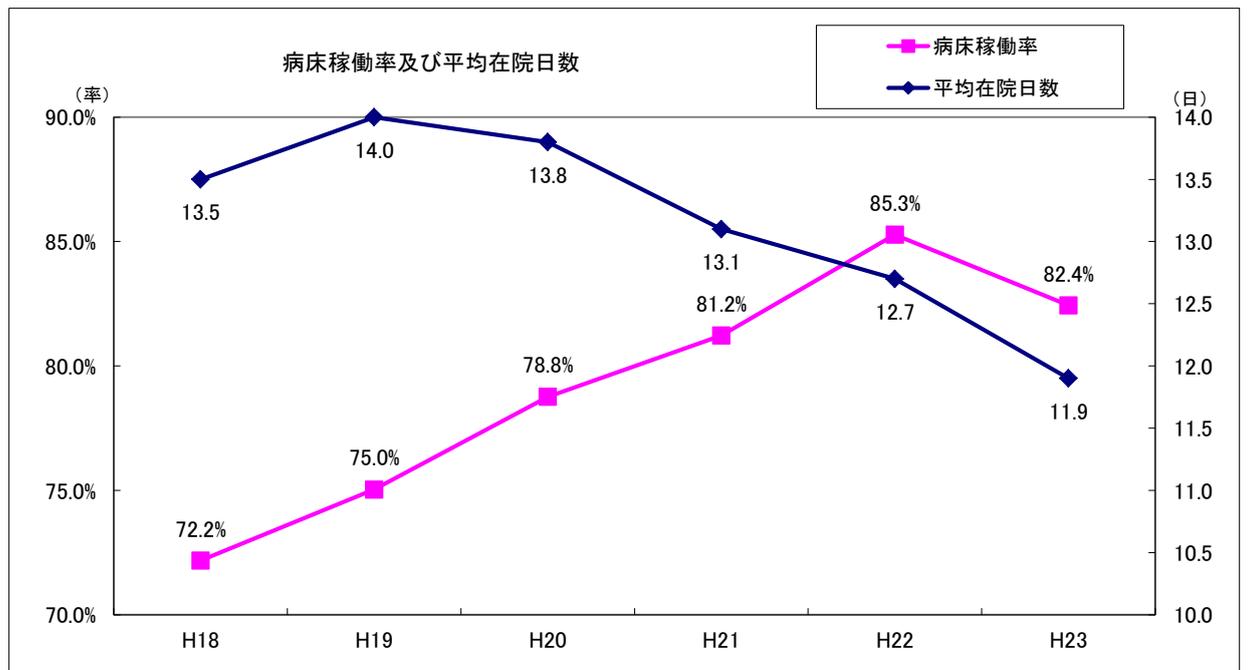
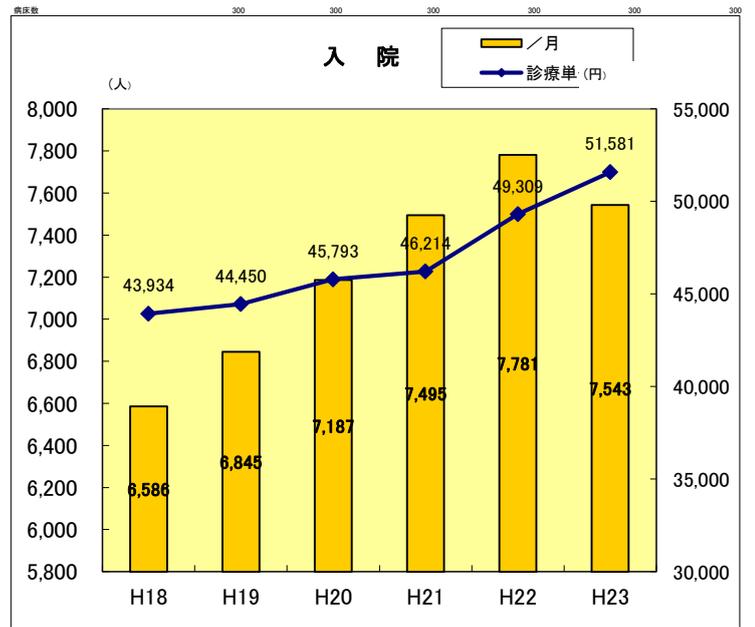
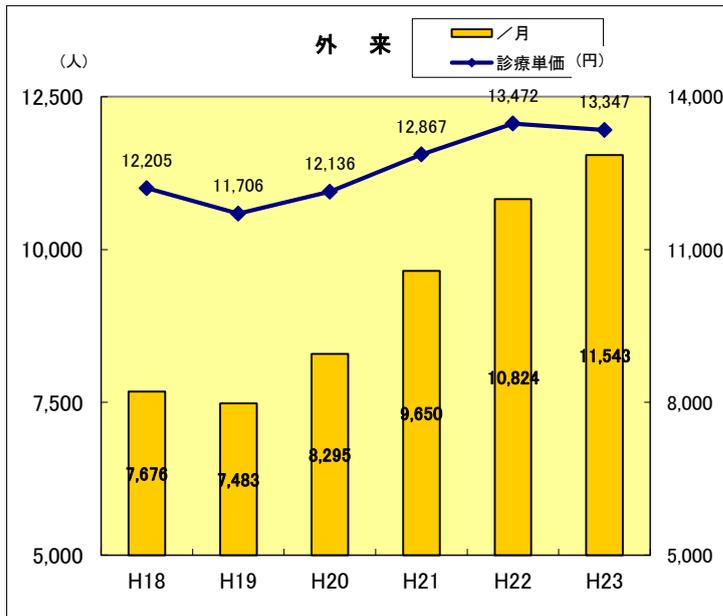
年度別患者状況

資料：5
みやぎ県南中核病院改革プラン評価委員会

外来	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度 (見込)
延患者数	92,106	89,800	99,540	115,795	129,888	138,519
／月	7,676	7,483	8,295	9,650	10,824	11,543
／日	375.9	366.5	409.6	478.5	534.5	567.7
救急車件数	1,592	1,491	1,443	1,377	1,537	1,538
／月	132.7	124.3	120.3	114.8	128.1	128.2
診療単価	12,205	11,706	12,136	12,867	13,472	13,347

※外来及び入院の診療単価は、2月までの稼働額ベースの実績

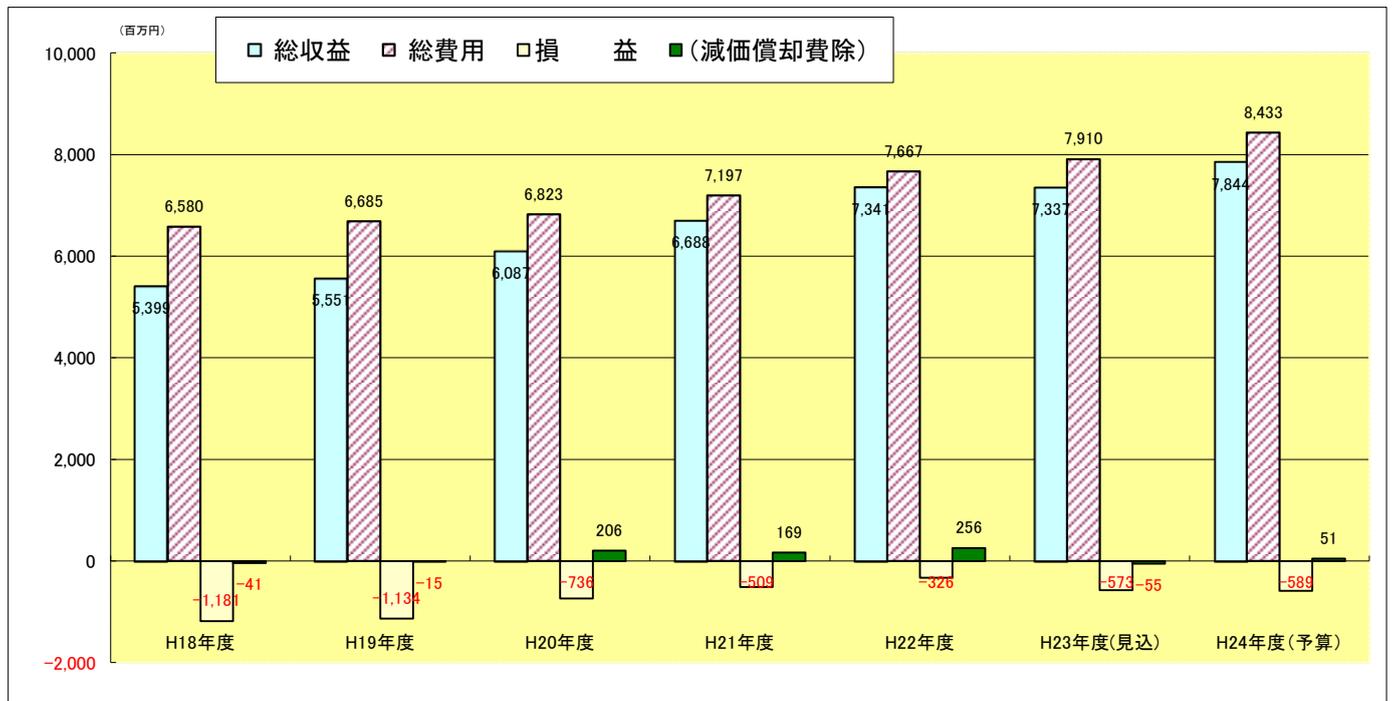
入院	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度 (見込)
延患者数	79,031	82,135	86,244	89,937	93,374	90,513
／月	6,586	6,845	7,187	7,495	7,781	7,543
／日	216.5	225.1	236.3	246.4	255.8	247.3
救急車件数	1,637	1,583	1,692	1,699	1,915	1,722
／月	136.4	131.9	141.0	141.6	159.6	143.5
診療単価	43,934	44,450	45,793	46,214	49,309	51,581
病床稼働率	72.2%	75.0%	78.8%	82.1%	85.3%	82.4%
平均在院日数	13.5	14.0	13.8	13.1	12.7	11.9



■年度別決算(見込・予算)推移

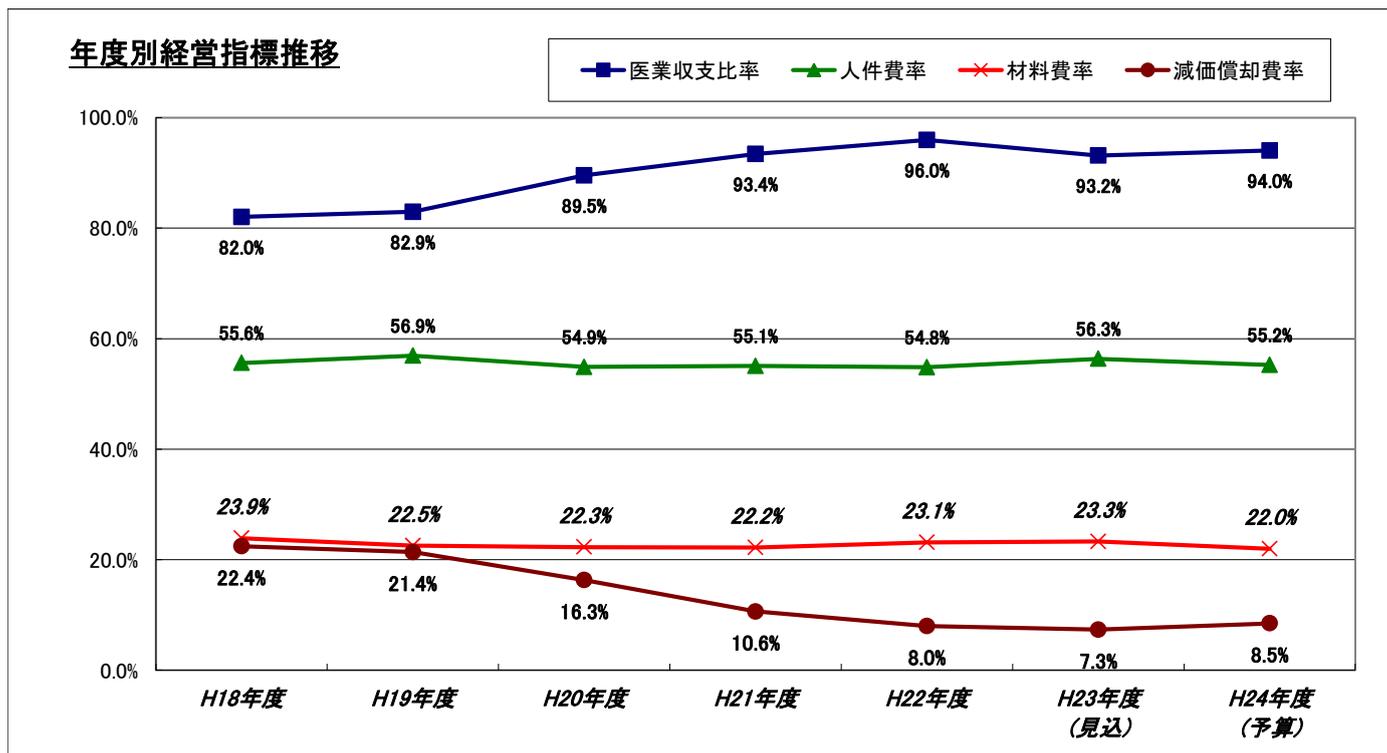
資料：6
みやぎ県南中核病院改革プラン評価委員会

■年度別決算状況	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度(見込)	H24年度(予算)
【総収益】	5,399,890,169	5,551,096,766	6,087,714,656	6,688,472,116	7,341,767,012	7,337,045,000	7,844,940,000
1. 医業収益	5,087,328,098	5,235,871,680	5,781,318,686	6,384,546,603	6,995,079,542	7,044,866,000	7,545,964,000
入院収益	3,472,159,531	3,650,927,081	3,949,383,686	4,156,324,316	4,604,192,100	4,580,819,000	4,934,800,000
外来収益	1,124,136,821	1,051,182,588	1,207,999,967	1,489,979,312	1,749,791,529	1,811,553,000	1,955,100,000
その他医業収益	491,031,746	533,762,011	623,935,033	738,242,975	641,095,913	652,494,000	656,064,000
2. 医業外収益	312,562,071	315,225,086	306,373,493	303,925,513	346,687,470	292,129,000	298,974,000
受取利息配当金	5,294	99,801	253,030	56,010	37,334	1,000	1,000
補助金	77,671,720	79,313,760	77,908,760	82,639,840	129,467,680	84,643,000	88,797,000
負担金・交付金	213,940,000	209,864,000	202,545,000	195,388,000	187,990,000	181,455,000	185,333,000
その他医業外収益	20,945,057	25,947,525	25,666,703	25,841,663	29,192,456	26,030,000	24,843,000
3. 特別利益	0	0	22,477	0	0	50,000	2,000
【総費用】	6,580,341,228	6,685,932,456	6,823,657,635	7,197,372,985	7,667,579,517	7,910,882,000	8,433,843,000
1. 医業費用	6,202,838,461	6,312,345,228	6,456,915,483	6,833,439,076	7,290,136,628	7,562,729,000	8,024,406,000
給与費	2,828,553,645	2,979,914,641	3,172,443,228	3,515,543,546	3,834,232,264	3,969,190,000	4,168,603,000
材料費	1,216,076,012	1,179,350,973	1,287,911,668	1,418,347,828	1,618,860,901	1,639,728,000	1,659,728,000
経費	997,195,958	1,014,436,748	1,034,080,614	1,187,254,200	1,236,844,244	1,415,889,000	1,534,389,000
減価償却費	1,140,999,724	1,119,511,045	942,538,624	678,214,574	558,729,617	517,130,000	639,577,000
資産減耗費	729,045	723,071	880,545	15,628,759	23,149,942	1,000,000	1,000,000
研究研修費	19,284,077	18,408,750	19,060,804	18,450,169	18,319,660	19,792,000	21,109,000
2. 医業外費用	377,502,767	373,321,288	366,742,152	363,933,909	377,442,889	338,003,000	399,237,000
企業債利息	255,344,815	249,990,932	240,928,892	232,452,650	223,709,020	215,800,000	218,275,000
一借利息	11,647,863	12,672,376	10,549,606	7,118,221	5,188,128	5,000,000	15,000,000
雑損失	110,510,089	110,657,980	115,263,654	124,363,038	148,545,741	117,203,000	165,962,000
3. 特別損失	0	265,940	0	0	0	150,000	200,000
4. 予備費	0	0	0	0	0	10,000,000	10,000,000
損益	-1,180,451,059	-1,134,835,690	-735,942,979	-508,900,869	-325,812,505	-573,837,000	-588,903,000
(減価償却費除)	-39,451,335	-15,324,645	206,595,645	169,313,705	232,917,112	-56,707,000	50,674,000
累計	-5,058,130,661	-6,192,966,351	-6,928,909,330	-7,437,810,199	-7,763,622,704	-8,337,459,704	-8,926,362,704
一時借入金残高	600,000,000	550,000,000	500,000,000	400,000,000	150,000,000	0	0



年度別決算(見込・予算)推移

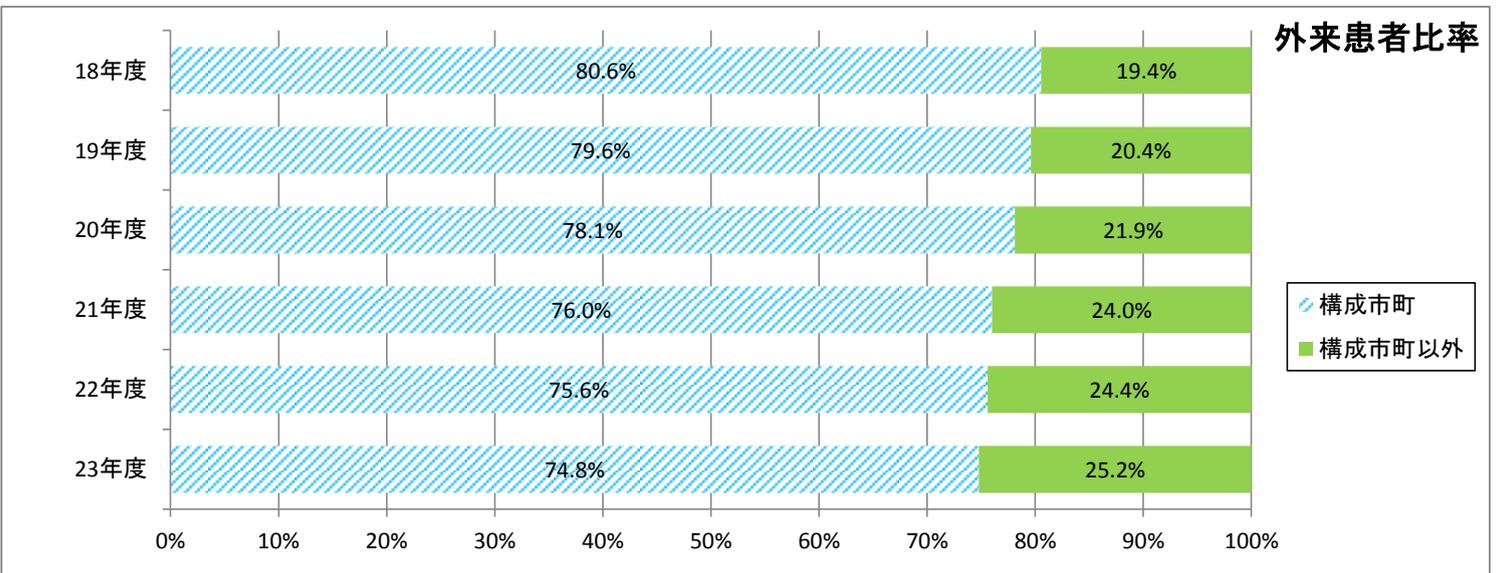
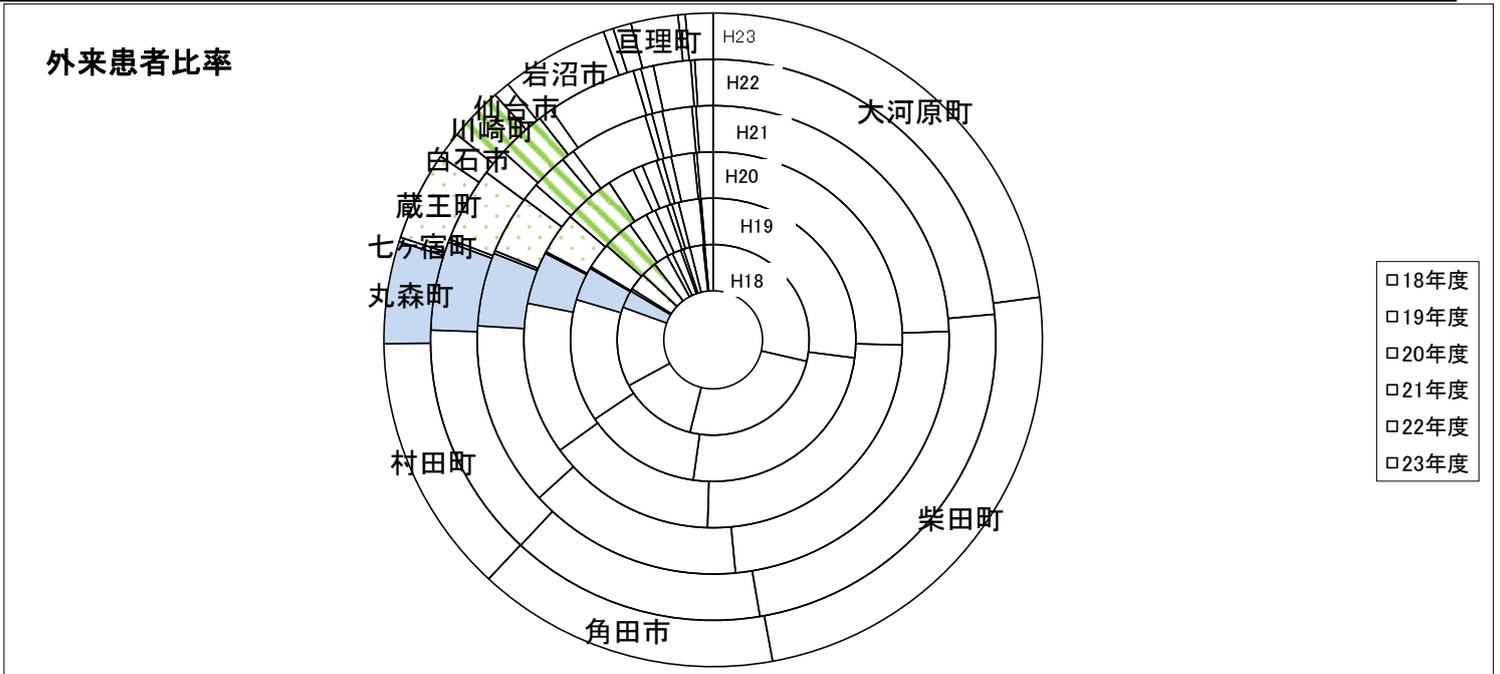
	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度(見込)	H24年度(予算)
医業収支比率	82.0%	82.9%	89.5%	93.4%	96.0%	93.2%	94.0%
経常収支比率	82.1%	83.0%	89.2%	92.9%	95.8%	92.8%	92.8%
人件費率	55.6%	56.9%	54.9%	55.1%	54.8%	56.3%	55.2%
材料費率	23.9%	22.5%	22.3%	22.2%	23.1%	23.3%	22.0%
経費率	19.6%	19.4%	17.9%	18.6%	17.7%	20.1%	20.3%
減価償却費率	22.4%	21.4%	16.3%	10.6%	8.0%	7.3%	8.5%



■地域別患者数推移

資料：7
みやぎ県南中核病院改革プラン評価委員会

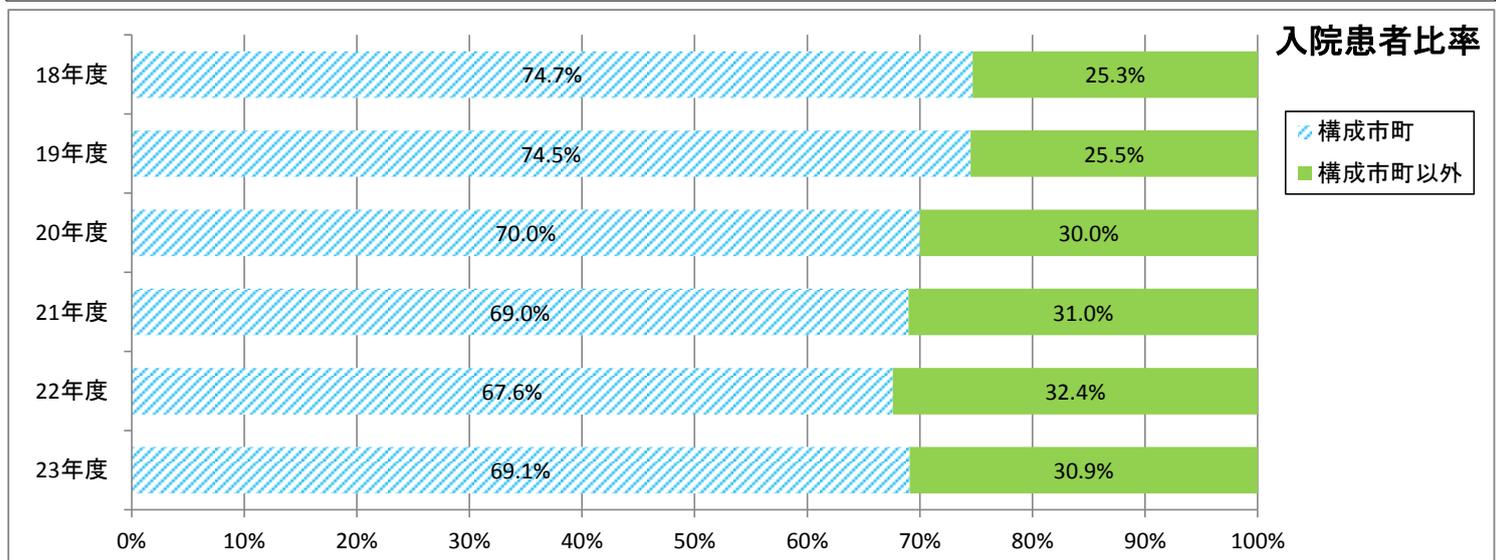
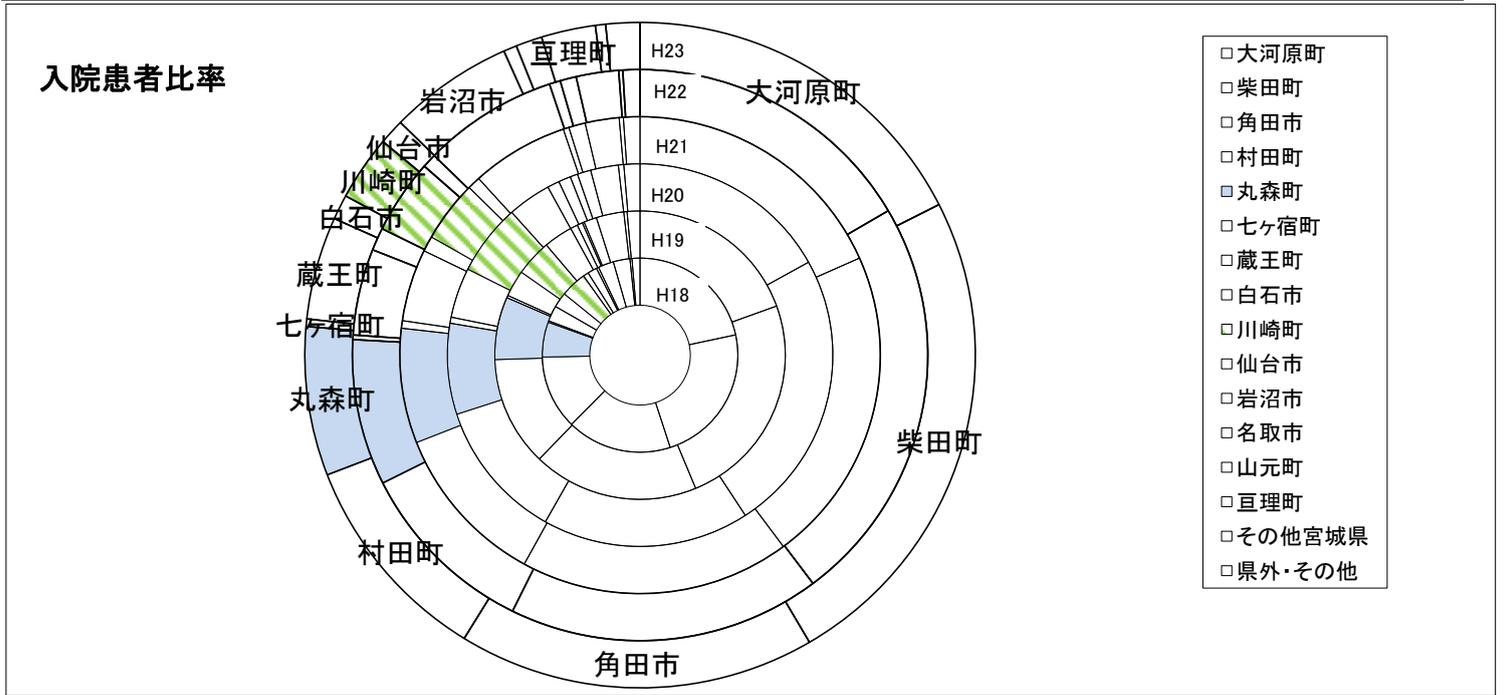
外来患者	18年度	割合	19年度	割合	20年度	割合	21年度	割合	22年度	割合	23年度	割合
大河原町	26,358	28.6%	24,281	27.0%	25,324	25.4%	28,284	24.4%	30,582	23.5%	31,744	22.9%
柴田町	23,260	25.3%	22,618	25.2%	24,917	25.0%	27,861	24.1%	30,922	23.8%	33,428	24.1%
角田市	12,117	13.2%	11,952	13.3%	14,461	14.5%	17,043	14.7%	18,918	14.6%	20,545	14.8%
村田町	12,471	13.5%	12,625	14.1%	13,066	13.1%	14,767	12.8%	17,717	13.6%	17,836	12.9%
構成市町	74,206	80.6%	71,476	79.6%	77,768	78.1%	87,955	76.0%	98,139	75.6%	103,554	74.8%
丸森町	2,750	3.0%	3,444	3.8%	4,475	4.5%	5,861	5.1%	6,628	5.1%	7,076	5.1%
七ヶ宿町	388	0.4%	169	0.2%	149	0.1%	228	0.2%	247	0.2%	312	0.2%
蔵王町	2,745	3.0%	2,673	3.0%	3,602	3.6%	4,684	4.0%	5,620	4.3%	6,100	4.4%
白石市	1,364	1.5%	1,276	1.4%	1,260	1.3%	1,424	1.2%	1,972	1.5%	1,835	1.3%
川崎町	2,272	2.5%	1,932	2.2%	2,285	2.3%	2,897	2.5%	3,628	2.8%	3,709	2.7%
仙台市	882	1.0%	989	1.1%	841	0.8%	1,051	0.9%	1,054	0.8%	1,122	0.8%
岩沼市	2,439	2.6%	3,133	3.5%	4,344	4.4%	6,304	5.4%	6,673	5.1%	7,320	5.3%
名取市	440	0.5%	517	0.6%	508	0.5%	554	0.5%	575	0.4%	732	0.5%
山元町	1,032	1.1%	679	0.8%	755	0.8%	825	0.7%	944	0.7%	1,220	0.9%
亘理町	2,041	2.2%	2,134	2.4%	1,918	1.9%	2,347	2.0%	2,752	2.1%	3,172	2.3%
その他宮城県	246	0.3%	167	0.2%	257	0.3%	314	0.3%	303	0.2%	488	0.4%
県外・その他	1,301	1.4%	1,211	1.3%	1,378	1.4%	1,351	1.2%	1,353	1.0%	1,879	1.4%
構成市町以外	17,900	19.4%	18,324	20.4%	21,772	21.9%	27,840	24.0%	31,749	24.4%	34,965	25.2%
合計	92,106	100.0%	89,800	100.0%	99,540	100.0%	115,795	100.0%	129,888	100.0%	138,519	100.0%



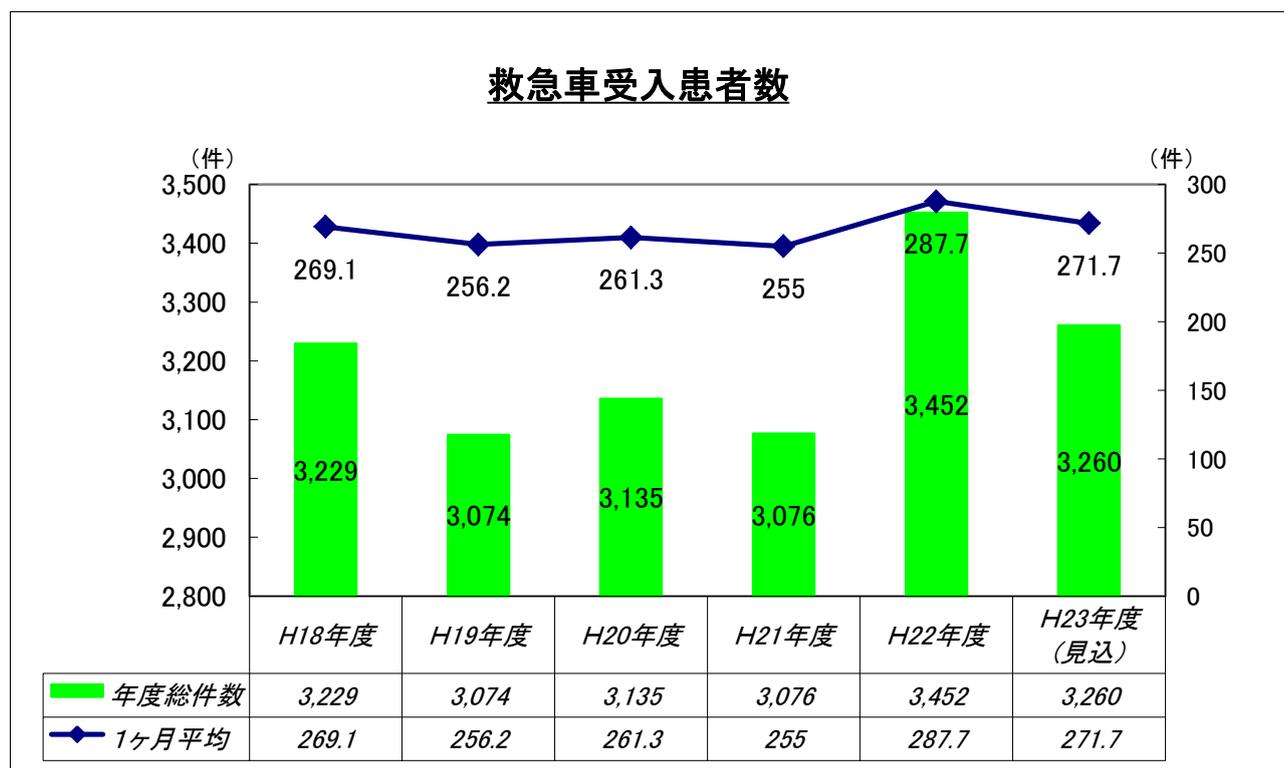
■地域別患者数推移

資料：7
みやぎ県南中核病院改革プラン評価委員会

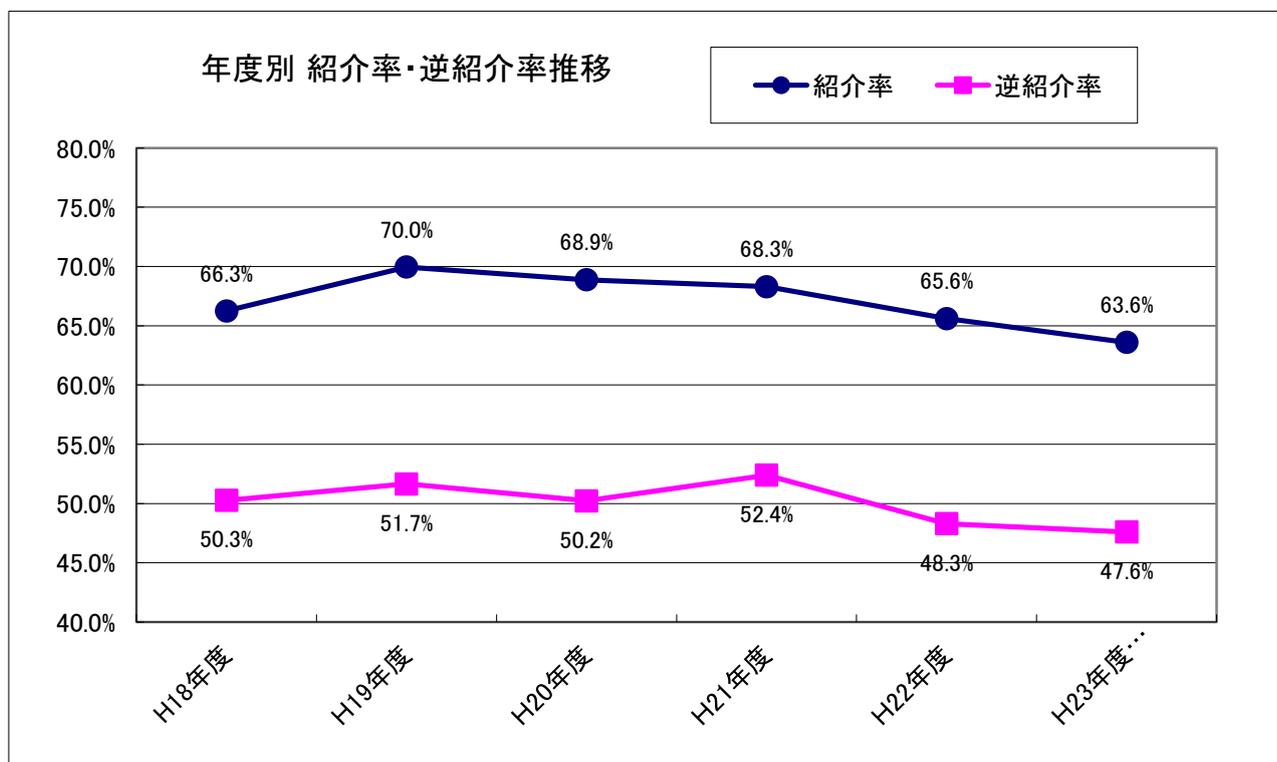
入院患者	18年度	割合	19年度	割合	20年度	割合	21年度	割合	22年度	割合	23年度	割合
大河原町	17,107	21.6%	15,987	19.5%	14,598	16.9%	16,483	18.3%	15,463	16.6%	15,866	17.5%
柴田町	18,461	23.4%	19,944	24.3%	20,590	23.9%	19,337	21.5%	21,643	23.2%	21,777	24.1%
角田市	13,710	17.3%	15,154	18.5%	14,980	17.4%	16,348	18.2%	16,404	17.6%	15,592	17.2%
村田町	9,747	12.3%	10,114	12.3%	10,204	11.8%	9,917	11.0%	9,625	10.3%	9,370	10.4%
構成市町	59,025	74.7%	61,199	74.5%	60,372	70.0%	62,085	69.0%	63,135	67.6%	62,604	69.1%
丸森町	4,607	5.8%	5,765	7.0%	6,618	7.7%	6,991	7.8%	7,708	8.3%	6,551	7.2%
七ヶ宿町	188	0.2%	219	0.3%	439	0.5%	457	0.5%	240	0.3%	329	0.4%
蔵王町	2,064	2.6%	2,439	3.0%	3,651	4.2%	4,402	4.9%	4,565	4.9%	4,538	5.0%
白石市	1,230	1.6%	498	0.6%	881	1.0%	940	1.0%	1,200	1.3%	1,098	1.2%
川崎町	3,405	4.3%	2,666	3.2%	3,153	3.7%	3,733	4.2%	3,927	4.2%	2,855	3.2%
仙台市	710	0.9%	664	0.8%	875	1.0%	783	0.9%	750	0.8%	1,098	1.2%
岩沼市	1,986	2.5%	3,341	4.1%	5,168	6.0%	5,891	6.6%	7,089	7.6%	5,417	6.0%
名取市	299	0.4%	172	0.2%	547	0.6%	346	0.4%	579	0.6%	586	0.6%
山元町	2,028	2.6%	1,178	1.4%	978	1.1%	1,004	1.1%	849	0.9%	1,149	1.3%
亘理町	2,177	2.8%	2,522	3.1%	2,010	2.3%	2,055	2.3%	2,225	2.4%	2,379	2.6%
その他宮城県	266	0.3%	298	0.4%	391	0.5%	252	0.3%	212	0.2%	444	0.5%
県外・その他	1,046	1.3%	1,174	1.4%	1,161	1.3%	998	1.1%	895	1.0%	1,464	1.6%
構成市町以外	20,006	25.3%	20,936	25.5%	25,872	30.0%	27,852	31.0%	30,239	32.4%	27,908	30.9%
合計	79,031	100.0%	82,135	100.0%	86,244	100.0%	89,937	100.0%	93,374	100.0%	90,513	100.0%



■年度別救急車受入推移



■紹介率及び逆紹介率年度別推移



公立病院改革プランの主な内容及び進捗状況の評価

改革プラン策定日 平成21年3月31日

区分	項目	平成22年度		平成23年度		目標達成の為の取組み及び状況	病院総括	委員会の評価・意見等
		目標値	実績値	目標値	達成状況			
経営効率化に係る計画	財務に係る数値目標							
	経常収支比率(%)	90.9%	95.8%	91.3%	92.9%	○ +1.6%(見込)	<ul style="list-style-type: none"> ・経常収支比率及び職員給与比率については、目標値を達成できる状況にある。 ・病床利用率は、平均在院日数の短縮があり目標値には届いていないが、診療単価のアップにより収入額は確保している。 ・救急車受入件数については、やや減少している。 ・紹介率については、地域的にやむを得ない事情があり小児科をはじめ紹介状を持たない直接来院する患者の増加により年々減少している。 ・紹介患者数、ほぼ目標を達成している。 ・一時借入金は、毎年度減少し今年度末では解消する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標の達成度から判断しても計画は概ね順調に進んでいる状況にある。 ・職員給与費率が高率であるが、病院としての計画遂行のための投資として結果を出すことが重要であり、長期的な施策として経常収支黒字化が図れるよう努力されたし。
	職員給与費比率(%)	58.4%	54.8%	58.7%	56.3%	○ -2.4%(見込)		
	病床利用率(%)	83.8%	85.3%	84.3%	82.4%	△ -1.9%(見込)		
	救急車受入件数	3,400	3,452	3,500	3,260	△ -240件(見込)		
	紹介率	71.0%	67.2%	72.0%	63.6%	△ -8.4%(見込)		
	紹介患者数	8,236	9,022	8,317	8,939	○ +622件(見込)		
	入院延患者数	91,615	93,374	92,345	90,513	△ -1,832人(見込)		
	経常黒字化の目標年度	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・一時借入金の縮減 ・平成32年度を目標 		
再編・ネットワーク化に係る計画	再編・ネットワーク化の結論の取りまとめ(予定)時期	検討	検討	検討	検討			
	再編・ネットワーク化の具体的な内容	検討	検討	検討	検討			
	平成22年3月末までの上記再編・ネットワーク化の進捗状況(上記計画のうち平成22年3月末までの実施部分)	-	-	-	-	地域医療再生基金の執行状況にあわせて議論される		
	再編・ネットワーク化の検討体制(協議機関の名称等)	-	-	-	-			
	再編・ネットワーク化検討の方向性	-	-	-	-	県南医療圏の機能分化や連携のあり方について今後検討		
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 平成22年3月末現在					一部適用	<ul style="list-style-type: none"> ・各構成市町での議会承認及び当院の組合議会の承認を得て、予定通り平成24年度に全部適用に移行する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度からはじまる全部適用の効果について今後検証する。
	経営形態の見直し(予定)時期					平成24年度実施決定		
	公営企業法全部適用					◎		
	地方独立行政法人					全部適用数年後で判断する		
	指定管理者制度	-	-	-	-	-		
民間譲渡	-	-	-	-	-			
その他特記事項	情報システムの更新	検討	検討	更新整備	更新済	平成23年度中更新	<ul style="list-style-type: none"> ・情報システムの更新については、平成23年3月に更新済。 ・放射線治療装置は、平成23年度内に機種の変更も終え腫瘍センターの整備に合わせて、平成24年度に整備し平成25年度から稼働する予定。 ・放射線治療装置の導入により、将来的に地域がん診療連携拠点病院の指定を目指す。 ・女性医師および看護師の確保につながるよう院内保育所を平成24年より開設。 	<ul style="list-style-type: none"> ・救命救急センター設置に伴う時間外選定療養費の導入は、現在、県が主体となって進めている仙南地域における一次救急医療の体制構築について、年内にある一定の方向性が出されることからそれに併せて検討する。 ・地域医療再生計画を予定通り推進するとともに、救命救急センター設置による県南地域での基幹的役割を担うことに期待する。 ・病院機能の充実に伴い、医師をはじめとする職員の不足が生じないようその確保に努める。(特に、初期研修医確保の強化)
	ライナック(放射線治療装置)の導入	検討	検討	実施	着工	平成23年度着工・25年度より稼働予定		
	地域医療再生計画	検討	検討	実施	着工	<ul style="list-style-type: none"> ・地域救命救急センターの設置(平成23年度着工・25年度より稼働予定) ・院内保育所の設置(平成24年度開設予定) 		